The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	未来共生学 2号 活動記録
Author(s)	
Citation	未来共生学. 2015, 2, p. 372-375
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/51791
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

活動記録
(2014 年 4 月～ 2015 年 3 月)

未来共生イノベーター博士課程プログラム
2014 年度入学　二期生 15 人

2014年4月5日～ 6日
オリエンテーション
於：ホテル北野プラザ六甲荘

プラクティカルワーク

プログラムのカリキュラムは、アカデミックワーク（座学）とプラクティカルワーク（実践）に分かれる。プラクティカルワークでは、一年次はコミュニティ・ラーニングと公共サービス・ラーニング、二年次はプロジェクト・ラーニング、三年次以降は海外インターンシップやフィールドワーク・ラーニングがある。2014 年度のプラクティカルワークの主な活動をまとめた。

コミュニティ・ラーニング（一年次）

東日本大震災で被害を受けた東北 3 地域で、履修生・教員が三つの班に分かれ、地域復興に向けたコミュニティの諸課題とその解決に向けての糸口を探るフィールドワークを行なった。内容や報告については本誌「コミュニティ・ラーニング」を参照。

2014年8月4日～ 8月12日
東北フィールドワーク　野田村（岩手県野田村）・気仙沼（宮城県気仙沼市）・南三陸（宮城県南三陸町）* 気仙沼のみ 8 月 3 日～ 8 月 12 日

公共サービス・ラーニング（一年次）

多文化コンピテンシーの土台づくりを行うことを目的に、公共サービスの現場における実践を体験する。2014 年度は、それぞれの履修生の関心や研究テーマにしたがい、以下の受入れ先で公共サービス・ラーニングが実施された。 終了後、受入れ先の担当者をお招きして成果発表会を開催した。

2014年度 受入れ先一覧
（15 団体：1 団体に 1 学生）

- 茨木市豊川いのち・愛・ゆめセンター
- コリア国際学園
- 大阪市立南小学校
- 大阪市立長池小学校（帰国した子どもの教育センター校）
- 一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）
- プラットフォーム豊中（コミュニティカフェ kitto）
- 豊中市立野畑小学校
- 関西沖縄文庫
- 枚方市保健センター
- 大阪市港区役所 協働まちづくり支援課
- MASH 大阪
- 大阪府立西成高校
- NPO 法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）
- NPO 法人 ウィズアス（神戸ユニバーサルツーリズムセンター）
- 特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク（NVNAD）

2014年10月31日
公共サービス・ラーニング中間報告会　於：大阪大学オレンジショップ

2015年1月23日
公共サービス・ラーニング最終報告会　於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

2015年3月27日
公共サービス・ラーニング成果発表会　於：大阪大学中之島センター

有志による参加

公共サービス・ラーニング　フィールドツアー
さまざまな公共サービスの現場について理解を深め、活動のあり方や来期のプロジェクト・ラーニングの参考とするため、履修生が参加者を募り以下のようなツアーを企画・実施した。

2014年10月19日
第 1 回「とよなかツアー」：とよなか国際交流センター（大阪府豊中市）・岡町商店街及びコミュニティカフェ kitto（大阪府豊中市）

2014年11月16日
第 2 回「西宮ツアー」：日本災害救援ボランティアネットワーク（兵庫県西宮市）主催の市民イベント「防災ふれあいウォーク」に参加

2014年12月6日
第 3 回「リトル沖縄とみなと人権展」：関西沖縄文庫（大阪市大正区）・港区区民センター（大阪市港区）

2015年1月30日
第 4 回「大阪市立南小学校の見学」：大阪市立南小学校（大阪市中央区）

プロジェクト・ラーニング（二年次）

公共サービス・ラーニング等で培われた信頼関係をもとに、現場との協働で課題に取り組む。2014 年度は 4 つのプロジェクトが履修生の提案から生まれ、実施された。終了後、受け入れ先の担当者をお招きして成果発表会を開催した。

2014年度 プロジェクト名・受け入れ先一覧
（4 プロジェクト：グループワークで実施）

- のいるプロジェクト
  p4c(philosophy for children)を通じたセーフ・コミュニティの形成（受け入れ先：コリア国際学園）
- 未来架橋プロジェクト
  セミナーとラジオを通じた野田村の復興、野田村と大阪間のネットワーク（受け入れ先：チーム北リアス）
- 37 プロジェクト
  子どもの居場所づくりに取り組むボランティアの養成（受け入れ先：大阪市港区役所 協働まちづくり支援課、Minami 子ども教室）
- まちと人と共生
  人権をテーマに若い世代と探る地域の共生社会（受け入れ先：一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター）

2014年5月30日
プロジェクト・ラーニング中間報告会　於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

2014年7月25日
プロジェクト・ラーニング最終報告会　於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

2014年8月2日
プロジェクト・ラーニング成果発表会　於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

海外研修

多言語リテラシーを高めるため、海外での語学研修や集中講義を実施している。また語学習得だけでなく多文化共生について学ぶ機会をもうける海外フィールドワークや研修などの機会も提供している。

一年次 English Training Abroad
2014 年 9 月 14 日～ 9 月 29 日　ロンドン語学研修

二年次 Summer School in Multicultural Studies

2014 年 8 月 17 日〜 8 月 28 日　トロント大学多文化研修
8 月 28 日〜 8 月 31 日
研修後、一部は帰国し残りは自由研究、フィールドトリップに参加

有志による参加

2015年2月14日〜 3月1日
インドネシア集中講義・多文化研修―ガジャ・マダ大学大学院・大阪大学大学院共同集中講義「Disaster Management &Humanitarian Action」―

2015年2月18日〜 3月1日
ハワイ研修―多文化を尊重する教育哲学プログラム p4c (Philosophy for Children) Hawaii とエスニックコミュニティの実地調査―

2015年2月21日〜 2月28日
ザンビア研修―平和と安全保障スタディ・プログラム―

QE（三年次進級試験）

本プログラムでは、2 年次終了時に 3 年次進級試験 QE（Qualifying Examination）が実施される。2013 年度に初めての履修生を迎えた本プログラムにとって、2014 年度は初めての QE となった。各自の専門的知見に裏打ちされた修士論文を、2 年間のプログラム履修を通じて身につけた「未来共生」と関連付けながら、専門分野外に属する人に向けてわかりやすく説明するというコンセプトのもと、成果発表を行なった。また非公開ではあるが同日に海外インターン審査も実施された。

2014年10月24日、11月7日、11月14日
QE 中間発表会　於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

2015年1月29日
QE 論文発表会　於：大阪大学大学会館（非公開で海外インターン審査も実施）

セミナー

2014年4月12日
第 7 回未来共生セミナー「世界の今と未来を考えよう」於：大阪大学大学会館

2014年10月3日
グローバル・リーダーシップセミナー「グローバルに働くということ」於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

2015年1月24日
第 8 回未来共生セミナー「日本における外国人への防災対策の現状とその問題点―災害時における多文化アプローチ」於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階

2015年3月16日
「神戸朝鮮高級学校との交流会」於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階。呉世蘭（神戸朝鮮高級学校 3 年）・朴一南（神戸朝鮮高級学校美術教員）

サテライト

- 野田村サテライト（岩手県野田村）
- ガジャ・マダ大学サテライト（インドネシア）
- コッパーベルト大学サテライト（ザンビア）

国内外にサテライトキャンパスを 3 ヶ所設置し、実地における教育・研究拠点としている。住民やボランティア、現地スタッフとともに調査活動やプログラム設計、セミナー開催などを行い、恒常的なかかわりの中で諸課題の解決に向けて取り組む。

RESPECT トーク

未来共生イノベーター博士課程プログラムにかかわる教員、学生、事務職員等があつまり、「未来共生学」の構築に向けた議論をおこなうアカデミックな場として開催している。2014 年度は 2 回開催し、各回 2 人の教員が話題提供を行なった。本誌特集「『利他』を考える」は第 4 回の話題提供者であった渥美教授と稲場准教授の発案によって組まれた。

2014年5月16日
第 4 回　渥美公秀（人間科学研究科教授）・稲場圭信（人間科学研究科准教授）

2014年10月10日
第 5 回　高山正樹（経済学研究科教授）・福井康太（法学研究科教授）

未来共生イブニング

未来共生イノベーター博士課程プログラムにかかわる教員、学生、事務職員等が集まり、それぞれの活動や研究フィールドを紹介したり、食を通じた交流をするなど、親睦を深めるソーシャルな場として開催している。ハウス制（教職員・履修生の縦割グループによって学生支援を行なう）が導入された 2014 年度は、各回をハウスグループの運営に任せイブニングを実施した。

2014年4月25日
於：大阪大学文理融合型研究棟 6 階会議室（担当：ハウス C）

2014年6月27日
於：大阪大学文理融合型研究棟 7 階交流サロン（担当：ハウス D）

2014年10月10日
於：大阪大学文理融合型研究棟 7 階交流サロン（担当：ハウス E）

2014年12月12日
於：大阪大学文理融合型研究棟 7 階交流サロン（担当：ハウス A）

2015年1月30日
於：大阪市立南小学校付近のタイ料理レストラン（担当：ハウス B）　公共サービス・ラーニングツアーとの共同企画。